



Nagoya GRAMPUS

名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA 35-16 DAIKANTYO HIGASIKU NAGOYA 460-0002 JAPAN

国際会長主題 「世を照らす光となろう」
 アジア会長主題 「歳月はYsをワイズ（賢者）にする」
 西日本区理事主題 「先頭に立ってワイズの光を輝かそうクラブで、地域で、国際社会で」
 中部部長主題 「前へ！声を掛け合い！」
 クラブ会長主題 「出会い、絆を大切に」



がんばれ日本 がんばるワイズ

2013年5月号

—＜今月の聖句＞—

わたしたちが愛するのは、神がまずわたしたちを愛してくださったからです。

ヨハネの手紙14章19節

名古屋グランパスホームページ <http://www5.ocn.ne.jp/~ysmen/>

2013年5月例会ご案内

◎第一例会

と き : 5月14日(火)

ところ : 名古屋YMCA

時 間 : 19:00~

「サンドルクラブ30周年記念例会訪問記」

ドライバー : 吉田君

4月に実施した韓国訪問。久々の訪問にサンドルクラブからは大歓迎を受けました。韓国も大きく変化しており高層ビル群の乱立には目を見張りました。反省と思い出を込めて報告会を開催します。

◎第二例会

と き : 5月28日(火)

ところ : 名古屋YMCA

時 間 : 19:00~

◎日和田ワークキャンプ

と き : 5月3日(祝金)~4日(土)

場 所 : 日和田キャンプ場

時 間 : 15時頃までに現地集合

◎日和田30周年記念キャンプ

と き : 5月25日(土)~26日(日)

場 所 : 日和田キャンプ場

時 間 : 詳細は別途お知らせします。

◎東日本大震災から学ぶ講演会

と き : 5月11日(土)

ところ : 東別院ホール

時 間 : 14:00~18:30

サポートをお願いします。

4 月 例 会	例 会 出 席 状 況				B F ポイント		クラブファンド（4月）	
	在 席 者	14 名	第 1 例 会	11 名	当 月 ・ 切 手		ニコ BOX ノート	
	例会出席者	12 名	第 2 例 会	9 名	当 月 ・ 現 金		感 謝 ファンド	
	当月出席率	86 %	そ の 他	21 名	累 計		累 計	

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

＝強い義務感を持つ。義務はすべての権利を伴う＝

第一例会レポート



日 時：2013年4月9日（火）

場 所：名古屋YMCA

出席者 阿部、荒川、早川、服部、坂本、坂野、松原、下村、吉田、坂口、高田



スリランカ訪問記

高田 士嗣

平成24年12月3日から12日まで10日間スリランカへ出張しました。

小心者で家族愛の強い私は名鉄病院で破傷風、A型肝炎、日本脳炎の予防接種を受け、かつ一誠さんの友人でスリランカで工場を経営されてる方からもアドバイスを頂き中部国際空港からバンコク経由でスリランカへ出発しました。フライト時間約10時間、トランジットタイム3, 5時間の長旅です。セントレアを11時発スリランカに23時着、さらに空港から110Km先のキャンディのホテルまでドライブ、ホテル着24時45分。（疲れました）初日は身体と耳（言葉）を慣らすため町を歩いて探索したり、湯沸かし器を買ったりしてウインドショッピング。

その後に花、ローソク、線香を買ってSri Dalada Maligawa寺院に御参りました。

皆さん信仰心が強く平日ですが参拝客が多くてびっくりです。私がポケットから数珠を出すと警備員

（警察官）が手招きして仏像の前に案内してくれました。今回の旅の安全をお願いしました。



夜はパートナーのリーザ君の実家で夕食会です。野菜炒めとチキン中心の献立ですが大変美味しくいただきました。3日目からいよいよ仕事開始です。アポのスケジュールをこなしました。

- ① 収穫した穀物を入れるPPの風袋（20Kg）製造工場。インド製の機械でペレット材料から完成品までの一括生産ライン。
- ② カシュウナツの栽培畑の見学
- ③ 食肉養鶏場の経営の調査
- ④ 碎石場の粉碎現場の調査
- ⑤ ココナツの実から製造するカーボン工場
- ⑥ 訪問（活性炭）
- ⑦ 医療器具、材料の販売会社社長と面会
- ⑧ キャンディ市会議員（大統領のアドバイザー兼任）と面会
- ⑨ 宝石ジュエリーの卸元と商談

その合間に面白そうなレストランやティーショップへ立ち寄ったり、海岸を散歩してスリランカの坂口君のような釣り人と話したりPUTPUT（三輪車）で町を見学し、NO LIMITED（ユニクロ風）でシャツや靴を買ったり、ホテルの湖畔を散歩したりスパを体験したり・・・本当に貧乏性です。



現在のスリランカは昭和30年代前半の日本（初代トヨタパブリカが1万ドルカー＝36万円で発売）の感じです。ただ当時の日本よりもすでに貧富

の差が生まれていますが、この国にはまだまだビジネスチャンスが一杯あふれています。経済の歴史は先進国から新興国へ順番に繰り返しコピーされ、完成までの時間は凄く速くなっていきます。今がチャンスだと思います。



35年前にアメリカで生活していた時、日本では見たことの無いコンビニとスーパーのクレジットカードシステムが既にありました。今の日本はまさにアメリカをより良く改良したコピーそのものです。スリランカもコンビニを初め車の修理工場、カーアクセサリーショップ等日本のコピーが普及し始めています。

この国も近い将来教育制度やごみ処理問題では日本のそれを取り入れると思います。(タイも以前同じ道をたどりました)日本人として日本で生活し、自分の過去の体験した事が他国でのビジネスの知恵や財産に出来ることは大変有りがたく幸せな事だと感謝しております。



議 事

会長主題 「出会い、絆を大切に」

1. 高田氏卓話 「スリランカ」の現状(仮)→大変楽しい内容の卓話でした
2. 被災地支援プログラムについて
 - ・5/11(土) 東日本大震災から学ぶ講演会 陸前高田市市長

主催 名古屋クラブ、名古屋グランパス

- ・チケット販売 5枚/人 →各自販売努力お願いします(買取ではありません)
 - ・ユース等への支援→5万円チケット購入で承認リーダーなどにYMCAを通じ配布
 - ・担当振り分け→第二例会で報告とした
 - ・物品販売準備状況→第二例会で購入予定のサンプルを見ることとした
 - ・広報、動員状況→450人集めるのは、大変厳しい状況が報告された
3. IBC, DBC
 - ・DBC 東稜クラブ 平成25年11月訪問(毎年合同例会月とする)
 - ・IBC サンドルクラブも30周年及び当クラブ20周年 4月20日(土)予定
 - ・平成25年4月19日(金)~21日(日)サンドルクラブ訪問
 - セントレアに午前7時半集合
 - ・出し物検討→服部氏、松原氏で調整 アリラン歌詞は阿部にて準備
 - ・お土産品確認→グランパスタオル50本 袋は阿部にて用意
 4. 来年度以降、名古屋5クラブ合同例会の開催について
 - ・平成26年2月開催検討
 - ・5クラブ合同 or 合意クラブのみでの開催検討
 - ・各クラブ交流委員で開催検討会実施
 - ・豪華な内容とするのはNG
 - 声を掛けたクラブが集まり、合同例会を行うことで承認を得た
 5. 次々期中部部長選出について
 - 荒川中部部長 早川会計 書記については保留とした
 6. 7月6日(土)~7日(日) 一泊例会について
 - 後日詳しい案内を坂野氏より配信してもらうこととした。
 7. 4月14日(日)午後1時~開催 EMCセミナーについて
 - ・参加者確認 各クラブ2名程度以上の方参加要請
 - 信田氏、服部氏、坂本氏参加予定
 8. 東稜クラブ合同例会
 - ・11月9日(土)~10日(日) 京都
 - ・ホテル ツイン2 シングル7 予約済
 - 荒川夫妻 吉田夫妻 早川夫妻 阿部夫妻 下村氏 高田氏 坂口氏 坂野氏 坂倉加代子氏の計13名の出席申込確認 松原氏保留
 9. 西日本区大会について
 - ・役割分担
 - ・出席者、内容確認 他
 - タイムスケジュールに従い、各自確認とした
 10. その他
 - ・4/1よりYMCAは公益財団法人に改称 総主事

中村氏へ→挨拶有

- ・ 4/29(祭)根ノ上祭り→各自申込とした
- ・ 5/25～26 日和田 30 周年記念式典→松原氏に調整依頼とした
- ・ 5/3～4 日和田→松原氏に調整依頼とした
- ・ 5/30(木)YMCA 総会→告知
- ・ 会計口座について→継続審議
- ・ ブリテン原稿割り振り→荒川氏に振り分け依頼

サンドルクラブ30周年記念例会



日 時：2013年4月19日(金)～21日(日)

場 所：韓国インチョン

出席者 阿部+メ、荒川、高田+メ、服部、早川
松原+メ、吉田+メ



サンドルクラブのこと

吉田一誠

1992年8月 名古屋グランパスクラブ設立

1993年10月 グランパス 大田万博視察

1995年3月 サンドルクラブメンバー訪日

1995年5月 グランパス IBC 締結訪韓

1997年6月 第50回日本区大会をホスト

サンドルクラブのことがグランパスに伝わってきたのは、確か1993年10月に韓国大田市で開かれた大田万博を訪れた時のことだと思います。訪韓の前は韓国のほかのクラブとのIBC締結を検討しており、現地でお見合い？もしたのですが、当時日本区では日本区で最も平均年齢の低い、‘特異な新クラブ’として名をとどろかしていたグランパスとは著

しく肌合いが違うことがわかり、お見合いに立ち会っていただいた韓国ワイズの長老が見かねて、サンドルクラブが良いのではとの、サジェションをいただきました。そこで急遽相手を変更、IBCを締結するに至りました。



運命的な出会いがあったせいかその後親密な交流が続きました。みなさんにもいろいろな思い出があるようですが、私はちょうどその時期日本を離れていた関係で、細かい内容がわかりませんでした。

今回久しぶりに交流に参加して、肌合いというか、相性というか、両クラブのメンバーには、何かがある？という印象を強く受けました。サンドルの皆さんから熱烈な心のもった歓迎を受け、素晴らしい30周年記念式典に参加し、改めて兄弟クラブであることが再認識されたのではないのでしょうか？



IBCを締結した時点ではグランパスのほうがメンバーの平均年齢も若く、クラブの歴史も短いので明らかに弟分でしたが、今回の顔ぶれを見ますと、代わり映えのしないグランパスメンバーに比べるとサンドルは若返りが行われており、会長以下はつつとしたクラブの活気を感じました。丁度今巷で話題になっている韓国サムスンほかの電機メーカーの世界での大躍進と、勢いに陰りの見られる日本の同業者との差と現象としては似ているかも？歳と勢いでは今やグランパスが老兄となってしまったようです。

ともあれ、サンドルの熱烈歓迎に圧倒された訪問でしたが、この機会をグランパスも今後変化してい

くきっかけとしてとらえていきたいものです。よいクラブとIBCを結んでいればこそと感謝し、喜んで再開の機会に備えましょう。



韓国仁川サンドルクラブの30周年記念式典に伺いました。

早川政人

4月19日、春なのに前日から寒波が襲来。早朝中部セントレア空港に集合、搭乗手続きを済ませ一路韓国仁川空港に。空港にはサンドルクラブのメンバーが迎えに来てくれていました。久しぶりにお会いして大変うれしい再会でした。今年度のクラブ会長のソジェグさん初め、皆さんに案内され一路インチョン市内へ向かいました。



久しぶりの途中の光景は目を見張るばかりの発展で驚きました。高層マンションが並び、市内にも高層のビジネスビルが見られました。又桜の季節でもあり川辺には桜が咲き、名古屋では花見が出来なかったのが花見が出来ました。早速昼食に案内して頂き、乾杯の後薬膳料理とサムゲタンを頂き満腹に・・・。インチョン市立記念公園で散歩。ここも桜が、又いろんな花が咲き人出も多く非常に気持ちの良い風も吹き、最高の場所でした。(私の父の写真にも会えたのではとメンバーの感想です。)

夜には元メンバーのお店で夕食。クラブの様なお店でライブを聞きながらです。だんだんと酔いも最

高に この後は我がクラブの宴会部長 服部・松原のツーマンショウで賑やかに終わりました。

4月20日 寝すぎてしまいました。集合に間に合って良かった。シングルルームなので心配をかけました。朝から雨です。オドゥサン統一展望台に案内して頂きました。目の前には北朝鮮が霞んで見えています。韓国側の有刺鉄線が、今の現状を物語っています。目には見えない休戦ライン・・・平和的統一を願っています。



展望台を後に昼食のレストランへ。昼食は(ムチ) Mok 料理。発音が大変難しく何度も教えてもらいましたが発音が出来ません・・・。自然食で有名お店です。大変こだわりの店で、工夫を凝らし材料を聞かなくては判らない凝った料理でした。体には大変良いヘルシーで薬膳料理です。

夕方からサンドルクラブの30周年記念式典の為に早めに帰路に。途中私たちの要望でショッピングモールに寄ってもらい大急ぎでお土産を購入定番の韓国海苔を・・・。お店の人にも親切にしてもらい満足しました。



ホテルに到着後 サンドルクラブ30周年記念祝典の余興リハーサルを完璧な迄行い、式典会場ホールへ。式典には韓国エリア会長・区会長・各クラブ会長お祝いのメッセージがあり賑やかに始まりました。

この中でまず台湾のユニオンクラブの余興の出し物が始まり次にグランパスクラブの出番です。リハーサル通りに出来たかは不明ですが、自画自賛で無事に終了しました。

サンドルクラブはかなり前から練習に時間を取り大変すばらしい出来えで感心しました。クラブメンバーの結束の良さメネットさんの協力がすばらしいと思っています。サンドルクラブのメンバーの皆さんには準備から大変だったと思います。まずはお礼とこれからIBCを通じてご発展をお祈りします。



4月21日 晴天です。ホテルチェックアウト後バスにてソウルへ。ソウルの景福宮へ。朝鮮王朝の宮殿ですが韓国ドラマの中で見るりっぱな宮殿です。装飾もすばらしくおおいに栄えた事が忍ばれます。余りの広さで数時間では回りきれないほどです。

すぐ近くの南大門市場でのお買い物。私は初めてですが、活気と人の多さでびっくりです。屋台で串のチクワ風の物とかトッポギが辛くて旨い。あまり食べないのですがヤミツキで止められませんでした。メンバーは各々お土産を再度購入して大満足…。同行のメネットさん同士で又と言う話も…。昼食は仁川市内の海岸のお店に。海鮮料理を堪能しました。以前訪れた感じは随分変貌して大変な発展がとても印象に残りました。



仁川空港迄送ってもらい、最後の最後迄面倒をおかけしました。最後に仁川サンドルクラブの会長の徐さん初めメンバーの皆さんには 大変な歓待をして頂き感謝をしています。今度の再会は是非名古屋でと約束をして別れました。同行のグランパスクラブのメンバー・阿部会長には機会を与えて頂いた事を感謝致します。

古い500ウォン札を持って
30年ぶりの韓国訪問旅行

高田 士嗣

高田メネットが写真を編集提供しておりますのでご覧下さい。私のブリテンはその補足です。

仁川空港を出て韓国の高層ビル群、空港近くの長い長い Incheondaegyo Expy (21Km) 橋、高速道路の広さなど名古屋には無いパワー（荒川君も変貌ぶりに浦島太郎でした）に圧倒されました。メンツと体面をかけたおもてなしには面食らいました。ビッシリと詰まった観光スケジュール、食事のバランスと品数その量、酒の飲みっぷり（浴びて身体の消毒？）爆発的な凄いエネルギーです。

またサンドルクラブのパーティーのスケジュールをはじめ練習とリハーサルなど莫大な時間と労力、費用を費やして準備されたことが良くわかります。

観光は、前もって打ち合わせて少し自由時間のあるスケジュールがあれば（南大門市場の探索に半日）自分の五感で色々な体験ができ、もっと違った外国をエンジョイできたかも知れません。

韓国と北朝鮮との休戦ライン近くに建っている京畿道坡州市烏頭山統一展望台は最前線のイメージですが、緊張も無くのんびりゆっくりとした時間が流れています。軍隊用の保存食を買っていた某会長、警護に金が掛かるから協力すると土産を買っている最年長紳士まったく緊張感がありませんし日本から修学旅行生も見学に来ており、何か不思議な感じでした。

最後に少し残念なのはゆっくりとお互いのクラブの活動内容（会費、例会の仕方、メンバー勧誘）や情報交換する談話時間が無かったことです。



メネットからの説明

☆韓国旅行1日目

昼食サムゲタン料理「サランチェ」→仁川大公園→仁川広域市立博物館→RAMADA SONGDOHOTEL→夕食「フュージョンレストラン」
1、初サムゲタン 2、仁川大公園 3、韓国で花見 綿菓子2000ウォン 4、市立博物館は近代的な建物 5、ホテル近くのサークルKとセブンイレブンお世話になりました 6、大きなお子様ランチにノックアウト



☆韓国旅行2日目

京畿道坡州市烏頭山統一展望台→昼食「ドトリムック料理」→YMCA SANDOL 30周年記念パーティー
2-1 北朝鮮は目の前 2-2、勉強家の服部君（小芝居） まつたけゼリー味がビミョー 2-3 マッコリで上機嫌 2-4 このマッコリが一番美味しかった 2-5 全てうまし！ 2-6 本場カンナムスタイル 2-7 パーティー
料理はバイキング



☆韓国旅行3日目

景福宮→南大門市場→ウォルゴッフィッシュマーケット昼食 海鮮料理→仁川国際空港
3-1 桜がきれい 3-2 景福宮 朝鮮王朝第一の法宮 3-3 干支の石像がいっぱい 3-4 これでもか！の料理の量 3-5 贅沢にも平目のえんがわのにぎり寿司 新鮮なホヤ 3-7 空港 名残惜しいサンドルの皆さんとの別れ 素敵な思い出とお土産 追伸：古い紙幣は銀行が休みの為交換できず、再び我が家に帰宅。



アニョハセヨー

花粉から逃走する旅、第二弾韓国へ

松原好香

名古屋グランパスのメンバー11人と4月19日～21日、韓国サンドルクラブ30周年記念式典へ招待されました。イザ出発と高蔵寺駅で誠さんの荷物がまだトランクに入っているのに気が付かず、トランクの蓋を閉めようとして誠さんの腕を挟むところでした。

ここで夫婦喧嘩しては、先が思いやられる。たった2泊3日なのだから。セントレアへは名鉄急行で向かいました。皆は座席指定のミューで行くと

のこと。何か差がついてしまった。

金山駅でご近所さんと遭遇。今から同じ便で韓国へ行くと今回で10回目。まず美容院に向かい、お土産に筆ペンとおせんべいのリクエストをされたそうです。私達もリクエストを聞いておくべきでした。まいいか 焼肉食べれば！。一路コリアン空港で1時間半で到着しました。



あっという間。しかし美味しい機内食も頂き、映画も鑑賞、美しいスッチー。満足！！仁川空港でのサンドルクラブ暖かいお出迎えを受け、早速貸切バスに乗り込み昼ご飯、肩こりから来ているのか？首が回らなかった私、昼ご飯に出た参鶏湯を戴いたら、血行が良くなり体が楽になりました。恐ろしや参鶏湯！。その時戴いたお酒が又美味しかったです。あれは 日本にないかも！。それから腹ごなしに仁川大公園を散策。桜が満開で綺麗でした。日本の桜を見れなかったのが、ひとしおです。平日なのにたくさんの人、ただ歩く人達でした。なぜか公園の看板に早川兄の写真が！きっと有名人なのでしょう！。夕飯はフュージョンレストラン。怪しいクラブ風でなぜかミラーボールがまわっていました。



エレクトーンに合わせてフィリピンの女の人が歌っていました。すると服部兄がステージに上がりドラムやコントロバスを奏ではじめました。オット負けずに誠さんがタンバリを私は太鼓を叩き、荒川兄は歌を。日韓融合！。その後宴会用の練習を服部兄の部屋でおこないました。サンドルはサイのハンナムスターを2か月間講師を雇って練習をされたそうで、かないません。



2日目オドウサン統一展望台へ。ミサイルが飛んでくるかもと母が心配していました、が現地の人達は又かという具合で慣れっこだそうです。通訳の方春江さんは日本の方で、お子さんが21歳で徴兵に行かれています。考えさせられ半日でした。昼ご飯はドングリの粉を使ったお料理で、マッコリが美味しかった。焼肉は？まだかな？リクエストに答えてくださり、モールへお買いもの！みんなゲットしたものを抱えて満足でした。いよいよメインイベント。サンドル30周年イベントに参加。シマチョゴリの正装でお出迎えをして頂き感激いたしました。台湾のYsの方も参加され総勢200人のパーティー会場でYMCAとは凄い！。いよいよグランパスの出番で踊るポンポコリン。ピーヘャラピーヘャラ～皆さん乗って頂きアンコールまでも頂きました。さすがグランパス。20分位の練習でこの団結力！。サンドルクラブのダンスには驚かせれました。パフォーマンスの後、旗揚げゲームに日本代表として誠&好香出場しました。なななんと優勝し金メダルゲットしました。



3日景福宮観光ではメネットとコメットも参加でした。チャングムの世界にタイムスリップ！大統領官邸も見えました。町の中心に山があり、山ガールがウヨウヨ！。韓国の子供たちは11時前には寝ないで勉強しているそうです。日本の子どもたちも頑張らねば！



南大門では日本人がウヨウヨ！。買い物をしていると何回目ですか？と聞かれて、初めてです。その方は2か月に一度韓国に来るそうです。いよいよ最後の食事です。海鮮料理でした。カモメにかっぱえびせん韓国味を投げてキャッチ！カモメは痔持ちではないよね？ 韓国の食べ物お酒は美味しかった。しかしサンドルクラブの皆様の暖かいおもてなしには感謝します。今度名古屋に来られた時にこんなにおもてなしが出来るのか心配です。でもグランパスのメネットの団結力と心配りがあれば大丈夫と確信しました。奥様方ご苦労様でした。今度は女子会で韓国に行きましょう。

まずはそれぞれが所属するクラブの自己点検ということで、いくつかの質問に答えてそれを数値化していく作業を行ないましたが、同じクラブに所属し、同じ活動をしていても、質問の答えにいくつかの違いがありました。そして、その違いこそが自己点検のポイントであることを学びました。一度例会で、全員がこの質問に回答して、クラブの自己点検をやってみる必要があります。クラブの活動が充実し、帰属意識が高まり、楽しみになった時に初めて知人を例会に誘ってみようという行動につながるのだと教えられました。

我らのグランパスワイズが、一人ひとりにとって貴重な場であり、時間であり続けられるようにしていきたいものだと思います。そしてその第一歩として、与えられている役割に対して、質の高い結果を生み出すように努めることが肝心なことなのかな、と思いました。

EMCセミナー



米村EMC事業主任



日 時：2013年4月14日（日）
場 所：名古屋YMCA 3F会議室
出席者 信田、下村、服部

EMCセミナーに参加して

坂本清則

中部主催の EMC セミナーに参加させていただきました。以前このセミナーに参加した時は、新しくワイズに入会した人やこれから入会を考えようとしている人を連れてきて、ワイズの歴史やワイズの楽しさを伝える内容でしたが、今回は現役ワイズメンバーに向けて、EMC を進めるにあたっての自己点検を促す場でした。

服部庄三

4月14日（日）13：00より名古屋YMCAにおいて、米村謙一西日本区 EMC 事業主任を講師に「中部 EMC ワークショップ」が開催されました。クラブ活動の基本、E（新クラブ設立）、M（交流、親睦、新会員獲得）、C（維持存続、意識高揚）の言葉はいまさら説明する必要は無いと思いますが、あらためて我がクラブを見つめ直す機会となりました。クラブをより大きく強固なものにするためには、まず現状のクラブの良い面と悪い面、言い換えれば、出来ている面と出来ていない面を認識し、メンバーが共有することが必要です。設問形式の「クラブ自己診断

プログラム」が配られ、それぞれの分野でクラブとして出来ているか否かで答えていくものです。分野は、1 第一例会のあり方、2 第二例会のあり方、3 クラブ運営について、4 財政面について、5 人材育成について、6 YMCA について、の6分野に分かれています。結果グランパス出席者3名の答えでは、「人材育成」と「クラブの特徴が説明できる」の設問に低い点が出ました。今後のクラブ活動に大いに参考になると思いますので、例会等で一度現状を見つめる機会を持ちたいと思います。



特別寄稿：ヨーロッパ漫遊記



フランス・ベルギー どたばた編

松原 誠

今回の旅はフランスから入るということで、旅のルートの中では一番危険なところが最初なのです。期待と緊張感が私達（誠＝モルツと好香＝ローズ）の心をいっぱいにしていました。6/1(金) いざ出発！！

成田で乗換える時にもうすでに混乱してエールフランス搭乗までギリギリのタイミング！ ふー！ 2階建のエアバスで快適な空の旅でした。パリに夕刻着きましてタクシーでホテルまで移動です。50€で行けるのか？ と聞いたが分からないという返事。結局 87€ 払いました。よくわかんない！！6/2(土) 今日はいくくりするはずが、元気 元気、出発！！パリの南のモンパルナスが私たちのホテル（レンタ

カーでベルサイユ行くのに市内運転楽するつもりで）。移動手段は今日はひたすら歩き。地下鉄は怖いし、バスもよく分からないし・・・レンタサイクルが安いので事前に考えてたが、とても市内は無理、怖いです。カフェド・フロール(サルトルたちで有名)に行き、ゆっくりチーズ&ハムオムレツでランチ。インフォでミュージアムパス 4days（ルーブル・ベルサイユも利用可）を購入、コンコルド広場からシャンゼリゼを通り(無料トイレ有り、並びました)凱旋門に到着～～ ヤッター！ カフェド・フーケツ(有名だがギャルソン感じ悪)にてしばし休憩、ヴィトンなどウインドショッピングして帰りに迷子になってマダムに教えてもらいホテル到着！ 部屋でのバケットとワインがうまい！ でもよく歩いたな～。



6/3(日) 今日から内部見学開始。でも今日もひたすら歩き。まずマルシェ発見！ソーセージ立ち食い。それから可愛いマカロンのお店でトッピング。おいしい！次に向かったのがノートルダム寺院。厳かなる内部見学後モルツ1人2時間待ちして塔に登りました。これこそパリの素晴らしい絶景！モンマルトンの丘の上には白亜のサクレ・クール聖堂、エッフェル塔もちろん。とその時ローズからTEL 有り(お腹すいたよ～)。近くのカフェで隣の人と同じもの下さい～！おいしい！でも写真撮らない。フランスではお淑やかに慎ましく。サントシャペルのステンドグラスばかり。バトビュス(セーヌ川の水バス)からエッフェル塔を堪能し、モルツは凱旋門に登り最高の景色を眺め、ローズはヴィトン本店でお買物に必死、バトビュス最終便に間に合うか？ひやひや・・・あれ？夏時間と冬勘違いしてるやん。ドット疲れて2周しました。



ディナーは あれカレーライスみたいだ？入ってみ

たらトルコ料理のクスクス？と、食べきれないバーベキュー？何でもいいや。足のめめ堪えて乾杯！そう言えば今日セーヌ河岸で変な2人組に絡まれそうになった。



それと日本から持って行ったガーミンナビが起動しないので危うく解体しそうになる。何とか動く様子。よかった 6/4(月) 初めてバスに乗ってルーブルに行く。何やら分からずに乗って降りるときお金は？って聞いたらいいから降りろって、ラッキーでした。どうしようもないジャポネ！ ルーブルは広いよ、ほんと。日本語ガイドのヘッドホーン着けてたら突然モルツの胸元にパンフ広げて、モナリザ？モナリザ？って、あれ？ウエストポーチがジー 咄嗟に身を引いてあいてる～。こいつらスリだ。おぼこい顔して。中身確認OKです。一瞬手を掴まえてやろうとしたが、鑑賞時間がもったいない。



早く行こうローズ！危ない危ない！狙われたのもショックだが無事で何よりだった。博物館の中まで入って来るんだね。怖いですよ。今日は1日ルーブルで名画等鑑賞しました。ミロのビーナスの後ろ姿良いですよ。でもまたトラブル発生、モルツの携帯充電不可(以後別行動なし、寄添う2人、見失うなよ) 6/5(火) バスでオルセーへ、1時間半待って入館。ルーブルは写真OK だがここはNG。ミレーの落穂ひろいだけ隠し撮り(ホトしてる人いた) ゆっくり名画鑑賞しました(何見たか覚え無)。モンブランで有名なカフェ・アンジェリーナで一服。水道水(別に違和感なかったの)を頼んでも有料の水キャップをウエイトレスが開けてしまう。うわぁ！高い！やられた、言葉が通じないフリされて、押しが足りなかったか・・・その後エルメス本店、シャネル、マドレーヌ寺院、オペラ座と廻ってバスでモンパルナスの

ラ・ロンドン(ボーヴォワールが生まれた)でディナー。エビと舌平目のフレンチ・ワインにデザート、感激する美味しさだったしギャルソンがグッド。



6/6(水) 今日からレンタカーを借りる。ベンツのCクラスのつもりがスズキ？え～？何とかしてくれ。Eクラスなら有るけど高いよ。そこでローズ一言、セムプライス！相手がビビってOKの返事。でも待てど暮らせど準備にもたついてる。プジョーで勘弁してくれ。NO！押し問答の末、勝利！交渉ごとは強気で行かないと！ベルサイユまでのナビ設定もしてもらって(ガーミンまだ使用分らず)、地下から出口まで迷って、特にパリ市内を抜けるまではナビでも分り難くラウンドアバウトをグルグル回ったりして緊張の連続でした。ベルサイユまで何とか到着！4時間ほどこの素晴らしい宮殿を見学したが離宮まで足が延ばせなくて心残り。今日の宿シャトー・デスクリモンまで行かねば。ベンツのナビ設定は分らないのでガーミン設定何とかしてくれローズ！ヤッター、できた！ホテルはしっとりとした緑に佇む古い城館。



唯一ここだけネクタイしてフルコースディナー(オーダーに悪戦苦闘しウエイトレスも困ってた)を堪能。いや～ほんと贅沢な時間だね。6/7(木) 朝シャトーの森を散策、湖で私たちを歓迎するブラックスワン。素晴らしい城館に泊まれて満足！今日はシャルトルの大聖堂に向かいます。見えてきた！うわぁ！でかい！でも地下駐車場になかなか入れない。何とか車止めてシャルトルブルーで有名なステンド見てまた清い気持ちになりました。雨の中トイレに困ってギフトショップでお願いしました。どこに行ってもトイレは不便でした。トゥールまでの途中ハイウエーの支払い分らず焦りました。後ろの車バツ

クしてもらって、係員のいるゲート探して何とか解決(フランスは日本同様料金所あり)。ホテル ipad で取ってないのでインフォで紹介してもらう。ホテルへの到着がまた大変。ポリスはお祭りで道路規制してるは、工事中で通行止め有るは。グルグル回ってよく着けたなあ～。でもトゥールの旧市街はこれぞ中世って感じすばらしい！感激！小さなスーパーのおじさん(インド系)に珍しそうに話しかけられた。



面白いね。6/8(金) ロワール渓谷の古城めぐり。まずはシャンポール城、入口のトイレに思わず入る。しまった、お城の中はタダ。大きさと外観の華麗さ、周りの芝生と堀、まさしくフランスルネッサンスの華だ！次にシュベルニー城、とても落ち着いた現役の猟犬がいっぱいの良いお城です。日本のご夫婦と会話出来て嬉しかった。シュノンソー城は川に浮かぶようなロマンティックなお城。最後にユッセ城(眠れる森の美女の舞台) 狭い道を飛ばし何とかセーフ入館できました。う～ん 趣あるなあ～。トゥール帰って、これって中華？食べました。そう言えば ipad でモンサンミシエルのホテル予約できました。



6/9(土) トゥールからモンサンミシエルまで3時間半の予定。途中高速料金所で 50€ 入れたらお釣 1€ コインがザクザク止んなくて財布パンパン、参りました。高速降りて雨の中後ろから車ぼって来るし、急に町の道狭くなって縁石尖ってて、そこで右前輪が突然バーンって、やっちゃった。日本と逆、左ハンドル右側通行！完全にバーストしてないからモンサンミシエルまで恐々ゆっくりタイヤショップ探しながら行ったがな。ホテル行って聞こう、がホテル入るのが大変。専用のピンコードを教えてもらわないと近づけないと係員が言うのでホテル TEL して何とか到着。そこで聞いて1軒目のショップへ、ダ

メ！2軒目行く途中で警告音が鳴り響く。ヤバイ！セーフ！でもタイヤこも無い。親切なおじさんスパーに交換してくれてしかも何もしてないからタダでイイよって！感激！フランス人は冷たいって聞いてたけどスィル ヴ プレ(please) で何処でも親切にしてもらった。因みに後はボンジュール、メルスィとウ ソンレ トワレットウ？(トイレ何処ですか？) を連発した。何とか気を取り直してモンサンミシエル見学しました。登るの結構あるけどいい眺めだなあ～。ディナーは対岸の宿泊ホテルで、海の幸と、名物オムレツ(観光地は高いだけで何処も美味しいとは言えない) を食べながら小雨の向こうに浮かび上がるモンサンミシエルを愉悦しました。当然のアクシデントは有ったものの車窓から眺める緑を基調にしたグラデーションの小麦畑はドライブを爽快にしてくれた。6/10(日) 朝 ipad でアミアンホテル予約。天気雨だし 80km/h 以上出せないし、オンフルール、エトルアの海岸スルーしてルーアンに直行。



速度に細心の注意を払いながらローズ初運転(途中ローズぼつり、もう帰るか？自信ないでしょ運転？しばし沈黙・・・) ルーアンでは大時計、ジャンヌダルク教会等見学、いい街だったよ。アミアンホテル wifi 故障中、レセプションでブリュッセル予約してもらう。コンビニでチャイニーズ？NO～！ジャパニーズだ。なぜかムツとくる。6/11(月) アミアンの大聖堂のバラ窓が印象的。巡礼の旅は続く。タイヤのことはホテルでショップ探してもらい2カ所目でヒット。辿り着くのにとっても苦労、BS しかなく(ミシュラン装着) 自腹だから1本交換のつもりが、どうしても2本交換しろって。レンタカー会社と TEL ペイバック、ペイバック、なるほど保険で返金されるらしい。



よかった、店長とお互いにっこり。領収書大事に抱えてベルギーのブリュッセルにGO! ベルギーに入った途端高速道路の路面ごつごつ、景色も左右鬱蒼としトイレのシステムも違う。ボーダレスだが国の違いを感じる。グランプラス近くは地下駐車場もギリギリ、浮浪者もいて少し怖い。ベルギービールはイイけどサラダの上にツナカン? おまけに 10€ 請求が多い、チョンボはダメで〜す。6/12(火) グランプラス見学、可愛いお店もパサージュにずらり。チョコチョコどれにする? 雨の中郵便局でチョコと用済み本送る。188€ もした。本がいかなのだわ!(ローズ)これないとプラン立たんだろ!(モルツ)・・昼過ぎにドイツ・アーヘンに向け出発!!

※ 編集担当より: この続きはまたの機会に.....

YMCAたより

連絡主事 坂本清則

今年の4月は公益財団法人への移行や総主事交代などに関連した諸事務処理が加わって、例年以上に慌ただしく過ぎました。

月が替わって5月。今月は日和田でのリートレ、日和田30周年式典があります。そして5月30日(木)には会員の集い(会員総会)が開催されます。新体制になった名古屋YMCAの、今後のビジョンが示される予定ですので、皆さんどうぞご予定ください。

そ の 他

1. 今月の誕生日

happy birthday

高田 士嗣 (3日)

佐藤 恵子 (21日)

congratulation!

2. 西日本区強調月間

4月度強調月間 YMCAサービス ASF

今YMCAに必要とされているワイズの支援とは何か。ともに考え行動しましょう。

下村明子 Yサ・ユース事業主任
(名古屋グランパスクラブ)

3. 例会等出席状況

No.	氏 名	4 / 9 第 一 例 会	4 / 23 第 二 例 会	4 / 14 E M C セ	4 / 19 21 サ ン ド ル	4 / 13 14 区 役 員 会	／
1	阿部 一雄	○	○		○		
2	荒川 恭次	○	○		○	○	
3	坂口 功祐	○					
4	佐藤 壽晃						
5	信田伊知郎			○			
6	下村 明子	○		○		○	
7	高田 士嗣	○	○		○		
8	坂本 清則	○	○	○			
9	服部 庄三	○	○	○	○		
10	早川 政人	○	○		○		
11	坂野 清治	○	○				
12	松原 誠	○	○		○		
13	三井 秀和						
14	吉田 一誠	○	○		○		
15							
16							
	計	11	9	8	10	3	

4. その他



4月13日(土)～14日(日)西日本区第三回役員会が開催され、下村事業主任と荒川理事事務局員が参加しました。

